

環境教育常任委員会 所管事務調査実施

実施日 平成31年2月8日(金)

環境教育常任委員長 長尾 義信

場 所 滋賀県高島市高島青年会議所
高島ロングライド100実行委員会

説 明 ロングライドとは、自転車での長距離走行のイベント。各参加者が自己のリスク管理のもとに、100Kmを自力での完走をめざす競技。タイムを競うレースではない。



調査目的 大会運営等についての調査

活動状況 事業実施に至る経過や運営に関するノウハウなど実行委員長からお話を聞きました。平成28年度から取り組まれ、昨年30年9月には、約600人のサイクリストの参加のもと第3回を迎え、今では、高島市のスポーツ振興並びに観光振興・地域活性化事業として定着していると伺いました。

調査結果 高島市は、本町の約4倍に及ぶ行政面積や平坦な湖畔沿いの道路環境など恵まれた立地である。このことを踏まえ、川西市・猪名川町・豊能町・能勢町で構成する1市3町協議会等で交流人口の増加、スポーツ振興と観光振興・地域活性化に向けて検討できればと考える。また、特産物や環境拠点をPRするなど包括的な取組みも見込める。

場 所 滋賀県高島市たかしま市民協働交流センター
くつき木の駅プロジェクト実行委員会

説 明 山の林地残材を木の駅に出荷し、森林整備と地域経済の活性化を目的とした事業。



調査目的 先進地視察としての調査

活動状況 平成26年から取り組まれ、5年間の実績を伺いました。

高島市には、キャンプ場が多いことに着目し、集積された木材の大部分を薪として流通することで、需給バランスを構築され持続可能な取組みとして定着してきたとお聞きました。

調査結果 本町の木の駅プロジェクトは、補助金による行政支援に頼ることなく、流通可能な材のみを集材の対象としている。今後、丸棒加工としてスギ・ヒノキや薪としてのクヌギ・コナラ以外についても流通先を確保し、集材として取り扱う研究も併せて検討すべきと考える。